



平成23年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成23年7月14日

上場会社名 株式会社島忠 上場取引所 東
 コード番号 8184 URL <http://www.shimachu.co.jp>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）山下 視希夫
 問合せ先責任者（役職名）経理部部長（氏名）折本 和也 (TEL) 048 (623) 7711
 四半期報告書提出予定日 平成23年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成23年8月期第3四半期の業績（平成22年9月1日～平成23年5月31日）

(1) 経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年8月期第3四半期	118,342	11.2	11,393	48.3	12,676	44.0	6,850	33.1
22年8月期第3四半期	106,461	2.9	7,685	△17.1	8,804	△9.2	5,146	△10.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年8月期第3四半期	138 38	—
22年8月期第3四半期	103 96	103 95

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年8月期第3四半期	215,131	169,359	78.7	3,420 80
22年8月期	203,683	163,704	80.4	3,306 59

（参考）自己資本 23年8月期第3四半期 169,335百万円 22年8月期 163,685百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年8月期	—	17 50	—	17 50	35 00
23年8月期	—	17 50	—		
23年8月期（予想）				17 50	35 00

（注）当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年8月期の業績予想（平成22年9月1日～平成23年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,350	8.1	14,422	38.4	15,781	36.1	8,819	40.0	178 15

（注）当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年8月期第3Q	51,389,104株	22年8月期	51,389,104株
23年8月期第3Q	1,887,565株	22年8月期	1,886,561株
23年8月期第3Q	49,501,959株	22年8月期第3Q	49,503,407株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
【第3四半期累計期間】	7
【第3四半期会計期間】	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	10
(1) 販売実績	10

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善等により一部に回復の兆しが見られたものの、厳しい雇用情勢に加え、原油価格の上昇や円高の長期化、さらに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による影響が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、計画停電による営業時間の短縮や臨時休業等の影響があったものの、震災直後に全国的に広がった商品供給の不安に対する駆け込み需要により、生活消耗品や地震対策商品等の売上が急増いたしました。

このような状況のもと当社は、地震対策商品や夏場の電力不足への節電対策としてLED照明、エアコンより消費電力が少ない扇風機、植物での緑のカーテン等の販促企画を行いながら地域のお客様に支持される店作りを実行するため、感謝と奉仕の精神から「サービス日本一を目指す」を基本方針とした営業活動を継続してまいりました。

店舗の状況といたしましては、平成22年10月7日にホームズ仙川店(東京都調布市)を、平成23年3月24日にホームズ宮原店(埼玉県さいたま市)を開店し、平成23年1月10日にホームズ堺浜店(大阪府堺市)を閉店いたしました。これにより平成23年5月31日現在の店舗総数は55店舗となりました。

売上高につきましては1,183億4千2百万円(前年同期比11.2%増)、売上総利益386億9千万円(前年同期比12.9%増)、売上総利益率32.7%(前年同期比0.5ポイント増)となりました。

また、販売費及び一般管理費は272億9千6百万円(前年同期比2.6%増)、対売上高比率は23.1%(前年同期比1.9ポイント減)となりました。

この結果、営業利益113億9千3百万円(前年同期比48.3%増)、経常利益126億7千6百万円(前年同期比44.0%増)、四半期純利益68億5千万円(前年同期比33.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第3四半期会計期間末の総資産は、2,151億3千1百万円となり、前事業年度末に比べ114億4千8百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が83億3千1百万円増加、受取手形及び売掛金が10億7千6百万円増加、商品及び製品が24億2千7百万円増加、有形固定資産が40億8千4百万円増加し、有価証券が49億3千8百万円減少したことによるものです。

負債の部は、457億7千2百万円となり、前事業年度末に比べ57億9千3百万円増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が47億2千万円増加、資産除去債務が15億1千6百万円増加したことによるものです。

純資産の部は1,693億5千9百万円となり、前事業年度末に比べ56億5千4百万円増加となりました。これは主に、利益剰余金が51億1千7百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末より33億2千4百万円増加し、211億6千6百万円となりました。当第3四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前当期純利益116億4千6百万円、減価償却費35億6千3百万円、仕入債務の増加額47億1千7百万円、法人税等の支払額55億5千8百万円などにより、営業活動の結果獲得した資金は125億8千2百万円（前年同四半期は75億9千8百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出76億6千万円、長期差入保証金の返還による収入1億8千6百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は73億6千1百万円（前年同四半期は82億9千1百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

配当金の支払額17億1千万円などにより、財務活動の結果使用した資金は17億5千3百万円（前年同四半期は17億4千9百万円の支出）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当該四半期における業績は、概ね計画どおりに推移していることから現時点における平成23年8月期通期の業績予想は前回（平成22年10月14日）公表どおり変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

④税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益は48百万円、経常利益は62百万円、税引前四半期純利益は395百万円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,304百万円であります。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,542	8,211
受取手形及び売掛金	5,355	4,279
有価証券	14,317	19,256
商品及び製品	19,230	16,802
その他	6,183	5,878
貸倒引当金	△7	△5
流動資産合計	61,622	54,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	58,717	50,135
土地	65,320	65,265
その他（純額）	3,523	8,076
有形固定資産合計	127,561	123,477
無形固定資産	525	535
投資その他の資産		
その他	25,629	25,454
貸倒引当金	△206	△206
投資その他の資産合計	25,422	25,248
固定資産合計	153,509	149,261
資産合計	215,131	203,683
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,379	26,658
未払法人税等	2,200	2,786
引当金	447	426
その他	6,243	6,369
流動負債合計	40,270	36,240
固定負債		
引当金	1,563	1,380
資産除去債務	1,516	—
その他	2,421	2,357
固定負債合計	5,502	3,738
負債合計	45,772	39,978

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金	19,344	19,344
利益剰余金	141,897	136,779
自己株式	△6,129	△6,127
株主資本合計	171,646	166,530
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,311	△2,845
評価・換算差額等合計	△2,311	△2,845
新株予約権	23	19
純資産合計	169,359	163,704
負債純資産合計	215,131	203,683

(2) 四半期損益計算書
【第3四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)
売上高	106,461	118,342
売上原価	72,182	79,652
売上総利益	34,279	38,690
販売費及び一般管理費	26,593	27,296
営業利益	7,685	11,393
営業外収益		
受取利息	88	47
受取配当金	48	49
受取賃貸料	2,595	2,910
その他	573	607
営業外収益合計	3,306	3,614
営業外費用		
支払利息	0	—
為替差損	54	143
賃貸費用	1,839	2,039
その他	293	148
営業外費用合計	2,186	2,331
経常利益	8,804	12,676
特別利益		
固定資産売却益	1	2
受取補償金	55	1
受取和解金	—	20
特別利益合計	56	24
特別損失		
固定資産除売却損	30	42
会員権評価損	26	—
賃貸借契約解約損	40	168
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	333
災害損失引当金繰入額	—	186
災害による損失	—	298
その他	10	25
特別損失合計	107	1,054
税引前四半期純利益	8,753	11,646
法人税等	3,607	4,795
四半期純利益	5,146	6,850

【第3四半期会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期会計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)	当第3四半期会計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)
売上高	37,728	42,583
売上原価	24,984	28,094
売上総利益	12,743	14,488
販売費及び一般管理費	8,884	9,242
営業利益	3,859	5,245
営業外収益		
受取利息	19	9
受取配当金	26	23
受取賃貸料	886	978
その他	265	191
営業外収益合計	1,197	1,204
営業外費用		
為替差損	—	32
賃貸費用	711	699
その他	29	62
営業外費用合計	741	794
経常利益	4,316	5,655
特別利益		
受取補償金	30	—
その他	1	—
特別利益合計	31	—
特別損失		
固定資産除売却損	8	1
訴訟和解金	8	—
災害損失引当金繰入額	—	186
災害による損失	—	298
その他	0	—
特別損失合計	16	486
税引前四半期純利益	4,331	5,168
法人税等	1,778	2,120
四半期純利益	2,552	3,048

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	8,753	11,646
減価償却費	3,019	3,563
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	333
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	1
受取利息及び受取配当金	△137	△97
支払利息	0	—
為替差損益 (△は益)	54	143
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,156	△1,076
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,043	△2,427
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,340	4,717
その他	1,759	1,241
小計	11,591	18,045
利息及び配当金の受取額	137	96
利息の支払額	△0	—
法人税等の支払額	△4,130	△5,558
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,598	12,582
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,936	△7,660
その他	645	298
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,291	△7,361
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△1,705	△1,710
その他	△42	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,749	△1,753
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54	△143
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,497	3,324
現金及び現金同等物の期首残高	22,148	17,842
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,651	21,166

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を商品別に示すと次のとおりであります。

商品別の名称	前第3四半期累計期間 (平成21年9月1日～ 平成22年5月31日)		当第3四半期累計期間 (平成22年9月1日～ 平成23年5月31日)		前年同期比(%)
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	
収納家具	5,103	4.8	4,962	4.2	△ 2.8
リビング家具	5,736	5.4	6,856	5.8	19.5
ダイニング家具	5,651	5.3	6,478	5.5	14.6
ベッド	5,051	4.7	6,027	5.1	19.3
その他	7,718	7.2	8,943	7.6	15.9
D I Y用品	25,029	23.5	26,965	22.8	7.7
家庭用品	27,640	26.0	31,136	26.3	12.6
インテリア用品	11,450	10.8	12,950	10.9	13.1
レジャー用品	13,079	12.3	14,021	11.8	7.2
合計	106,461	100.0	118,342	100.0	11.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。